

運搬作業を効率化

段差乗り越えキャスター

ユーエィ
キャスター



ユーエィキャスター（東大阪市本庄西1の8の39、社長雄島耕太氏）は、運搬作業の効率化と物流品質の向上を実現する「段差乗り越えキャスター」（特許出願中）を開発、販売する。

差乗り越えキャスター」を開発したもの。この「段差乗り越えキャスター」は、主に運搬台車での使用を想定し、高さ約5センチまでの段差を簡単に乗り越えられる新機構を搭載した。主輪と副輪が連動して動くリンカム機構によってスムーズに段差を乗り越えることができる。段差を乗り越えることで迂回する必要もなく、作業負担は、作業負担の軽減（スムーズな運搬）、業務の効率化（迂回時間の低減）、安全な運搬（物流品質の向上）など。

車輪・ナイロンホイールゴム（8入）車、本体材質・アルミダイカスト、車輪径・φ125ミ（副輪φ60ミ）、取付高177ミ、取付寸法80×80ミ、許容荷重1000daN、質量2000グラム。

販売価格帯は、ユーザ1末端価格8000〜1万円前後の想定、年間販売予定数（18年度）1万個。

売する。

モバイルコマース市場の拡大や単身世帯の増加など、個人向け宅配が急増し、小口・多頻度の配送ニーズが高まる中で物流現場における労働力不足、ドライバ1不足の深刻化という課題もあり、こうした物流現場での困り事を解決するため「段